

「沖縄県成果連動型事業推進プラットフォーム(第3回)」を開催しました

内閣府沖縄総合事務局財務部・経済産業部では、地方公共団体の財政コストを抑えながら、民間のノウハウ等を活用し、社会的課題の解決や行政の効率化等を実現する仕組みであるSIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)を含む成果連動型事業(PFS: Pay For Success)の普及促進を目的に、県内市町村等をメンバーとする「沖縄県成果連動型事業推進プラットフォーム」による取り組みを進めております。

今回、成果連動型事業等の導入を支援しているケイスリー(株)から「PFS推進にかかる国の動き(『成長戦略フォローアップ』の紹介など)」、「広域化に向けた検討」、浦添市から「浦添市の厚労省補助事業の取組み」の紹介があったほか、参加団体による成果連動型事業導入に向けた検討状況と課題等について意見交換を行いました。

引き続き、PFSの関連動向を集約し、ノウハウの共有、広域モデルの展開へと繋げることを目指し、地方公共団体における成果連動型事業推進のための取り組みを進めていくこととしております。

沖縄県成果連動型事業推進プラットフォーム(第3回)の概要

日 時:令和元年10月31日(木) 15:00～17:00

場 所:那覇第2地方合同庁舎2号館2階 D・E会議室

参加団体:沖縄県、那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、沖縄市、豊見城市、うるま市、南城市、
西原町、与那原町、八重瀬町、宜野座村 29名

次 第:

1. 開 会 (沖縄総合事務局財務部理財課長 眞喜志 幸夫)
2. 講 演 「PFS推進にかかる国の動き(『成長戦略フォローアップ』の紹介など)、
広域化に向けた検討」 ([資料ヘリンク](#))
(ケイスリー株式会社 代表取締役 幸地正樹)
「浦添市の厚労省補助事業の取組みの紹介」 (浦添市役所健康づくり課)
([参考](#)) [ショートメッセージサービスによる検診のお知らせに関する連携協定締結をいたしました\(浦添市役所HPヘリンク\)](#)

3. 意見交換

【会議の様様】



【13自治体 29名が参加】



【講師のケイスリー(株)幸地代表】



【浦添市からの説明の様子】



【意見交換の様子】



【意見交換の様子】



【意見交換の様子】

(以上)